

平成30年度

# 消防団認知度向上 シンポジウム

消防団員  
募集中



入場無料



消防団は各市町村に設置され、消防団員はそれぞれ自分の仕事を持ちながら「自らの地域は自らで守る」という自助・共助の精神に基づき地域防災の担い手として地域に密着しており、住民の安全と安心を守るといった重要な活動を行っています。

しかし、その一方で沖縄県の消防団員数は約1,770名で全国平均(約18,000名)の1/10以下となっています。地域社会の一員であるという意識の薄さなどの理由から全国的にも消防団員数は減少傾向となっています。

このような状況をふまえ、沖縄県民に対する消防団の認知度向上を図り、消防団への加入促進することを目的に「平成30年度消防団認知度向上シンポジウム」を実施いたします。

日程

2019年2月9日(土)

会場

沖縄県立博物館・美術館 2階講堂  
那覇市おもろまち3丁目1番1号

時間

15:00~17:00 受付 14:30~

入場  
定員

入場無料・定員210名

## ■基調講演

### 「時は平等！～人助けをする事に迷うことはない～」



〈講師〉

久高 清美氏

プロフィール

平成8年度4月に市女性消防団の1期生として入団し、平成28年4月から全国初の女性消防団長に就任。沖縄市消防団は、消防団員が69人おり、6分団で構成され、うち1分団が女性のみの消防団員20人で構成されている。市消防団は、月2回の定期訓練のほか、全島エイサー祭りでの警戒や自主防災組織への訓練指導も行う。平成26年10月に、防災士の資格を取得して「防災・減災研究所沖縄」を立ち上げ、地域の子供たちへの防災教育にも力を入れ、自分の命は自分で守ることを幼少時期から教え、いざという時に、自分で考えて行動できるようにすることを目的に企画、運営を行う。

## ■パネルディスカッション

### 「地域住民への消防団の活動について (仮題)」 ※テーマは変更になる場合がございます。

〈パネリスト〉

久高 清美氏 沖縄県消防団長会 会長(沖縄県消防協会 副会長)

赤嶺 久玲愛氏 東部消防組合消防団員(琉球大学3年次)

仲松 和美氏 うるま市消防団員(具志川第3消防団 部長)

吉嶺 努氏 那覇市議会議員(元沖縄県ドクターヘリパイロット)

金城 柊希氏 那覇市消防団員(沖縄国際大学1年次)

〈コーディネーター〉

長堂 政美氏

NPO法人防災サポート沖縄 理事長



ご来場者には  
粗品進呈!